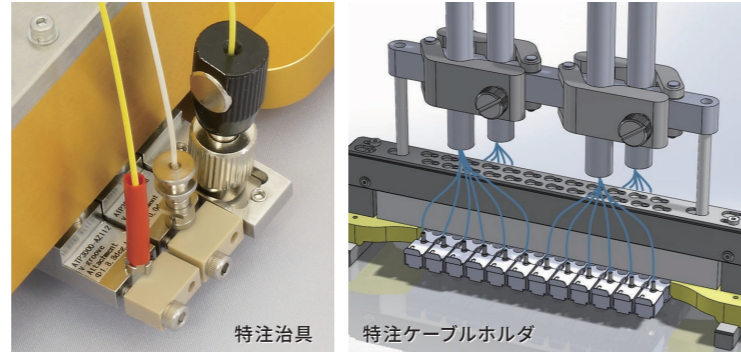


構成例

研磨治具は1コマ単位から製作可能。開発から量産体制構築まで迅速かつスムーズに実現。

ATP-3200研磨機の独立加圧治具は独自のアタッチメント構造を採用しており、お客様の仕様に応じて特注の研磨治具を1コマ（1端子分）単位から製作可能です。特殊な材質の研磨や工程改善など、リスクを伴う研磨プロセスの評価を低コストで実施でき、さらにコマを追加するだけで、そのまま量産体制の構築が可能となります。



特殊研磨実績例

材質 : 石英ガラス/各種樹脂/セラミックス/各種金属 他
 形状 : 円筒/薄板/立方体/ファイバー心線 他
 研磨種類 : 球面 (UPC, APC) / 平面 (0~45度) / ファイバーのC面加工 他
 研磨工程 : 研磨精度優先/コスト優先/面粗さ優先/ドライ研磨 他

製品仕様

● 研磨機本体

品名	ATP-3200
タイプ	卓上据置型
外形寸法 (mm)	W:300 × D:430 × H:290
重量	25kg
電源 / 消費電力	AC100~240V / 240W

● 研磨仕様

PC研磨	曲率半径	10<UPC<25	MT研磨	R X (mm)	>2000
	凸球面偏心 (μm)	<50		R Y (mm)	>5
	ファイバ凹み (μm)	<0.05		角 度	±0.2°
				ファイバ凸出し (μm)	1~3.5

● 治具一覧

種類	治具名	最大取付本数	対応コネクタ	型式	取付方法			
単心用	独立加圧式ユニバーサル治具	24	SC, FC	ATP3200-AZ0001				
			LC, MU	ATP3200-AZ0005				
			フェルール	E2000/APC	ATP3200-AZ0021			
				φ2.5mm	ATP3200-AZ0014			
				φ1.25mm	ATP3200-AZ0015			
			コネクタ	独立加圧式ユニバーサル治具	24	SC(SC2)	ATP3200-AZ0007	
						SC/APCコニカル	ATP3200-AZ0009	
						FC	ATP3200-AZ0002	
						FC/APCコニカル	ATP3200-AZ0010	
						LC	ATP3200-AZ0006	
						LC/APC	ATP3200-AZ0008	
			多心用	独立加圧式ユニバーサル治具	24	LC-Duplex	ATP3200-AZ0018	
MT 0°	ATP3200-AZ0003							
MPO 8°	ATP3200-AZ0013							
MT-RJ 0°, miniMT 0°	ATP3200-AZ0012							

発売元

NTTアドバンステクノロジー株式会社

グローバル事業本部 光プロダクトビジネスユニット
 〒180-0012 東京都武蔵野市緑町3-9-11 NTT武蔵野研究開発センター
 TEL: 0120-057-601 E-mail: polishing@ml.ntt-at.co.jp
http://keytech.ntt-at.co.jp/optic1/prd_0046.html

※記載された会社名及び製品名等は、各社の商標または登録商標です。
 ※本カタログ記載の内容は予告なく変更することがあります。
 ※カタログ記載内容 2019年4月現在

販売代理店

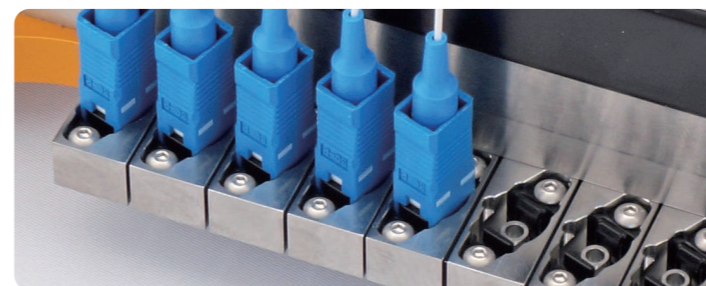
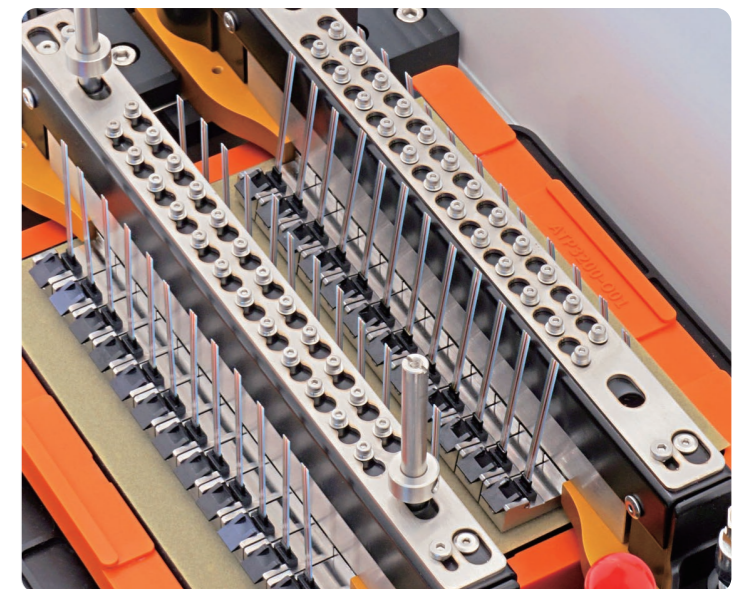
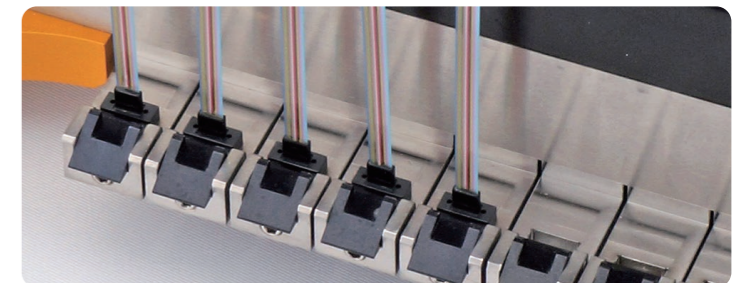
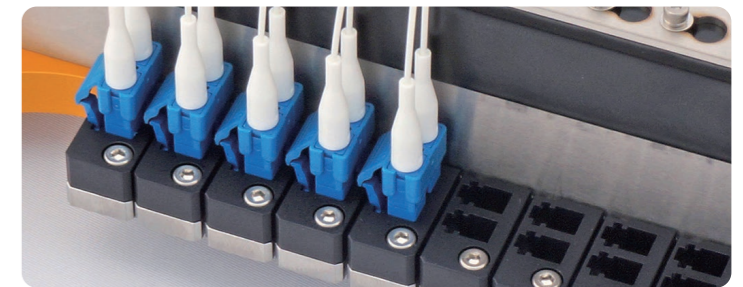
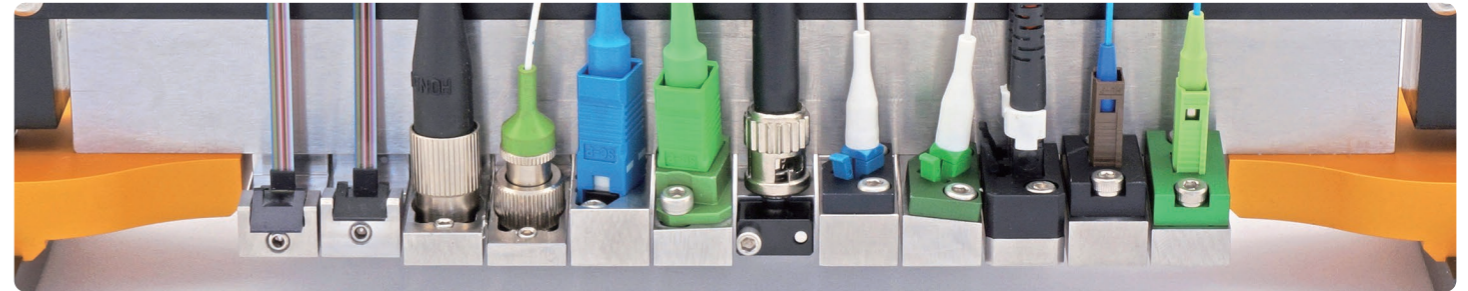
201904A



量産用光コネクタ研磨機
 ATP-3200シリーズ



高い汎用性と低ランニングコストを実現した 量産用光コネクタ研磨機



ITインフラサポート IT Infrastructure Support

http://keytech.ntt-at.co.jp/optic1/prd_0046.html

量産用光コネクタ研磨機 ATP-3200シリーズ

光コネクタ研磨機ATP-3200は、規格品の光コネクタはもちろん、開発品の試作研磨から多品種少量生産、大量生産まで対応可能な汎用性に優れたツールです。

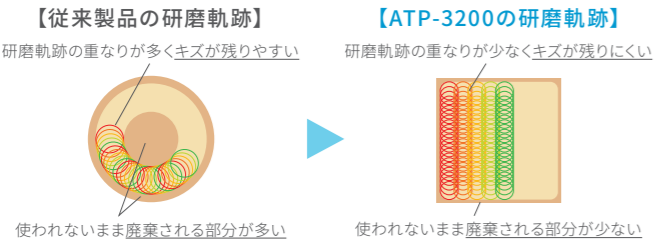
ATP-3200シリーズの特長



LCコネクタは最大96芯、MTフェールは最大48芯の同時研磨が可能！

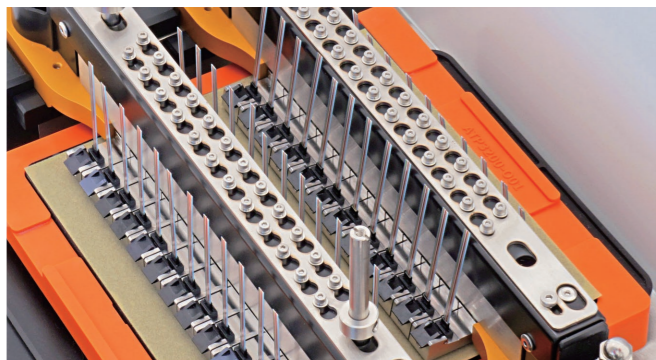
低コスト・高品質研磨を同時に実現

独立加圧式の研磨治具により、研磨のバラつきを整える中間工程を省いて低コスト化を実現。また、独自の研磨軌跡で研磨フィルム全面を有効に使うために無駄を最小化しました。さらに、研磨軌跡の重なりが少なく、研磨によるフェールのキズも最小限です。



2台の治具を同時に研磨可能

2台の治具を同時に装着できるため、同時に研磨できる端子数が弊社従来製品(ATP-3000)の2倍以上に増加し、MPOコネクタで最大48端子、LCコネクタでは最大96端子の同時研磨が可能となりました。



高い汎用性により多品種少量生産にも最適

規格品の光コネクタに加えて、光ファイバ単体からカード大サイズの基板まで幅広く研磨が可能です。治具1コマのみの研磨でも、従来のようなダミーコマのセットが不要なため、新規開発品のスムーズスタートなどにも最適です。
(汎用性の例：MPO/PCとLC/PCの同時研磨が可能)

自動機・半自動機への高い発展性

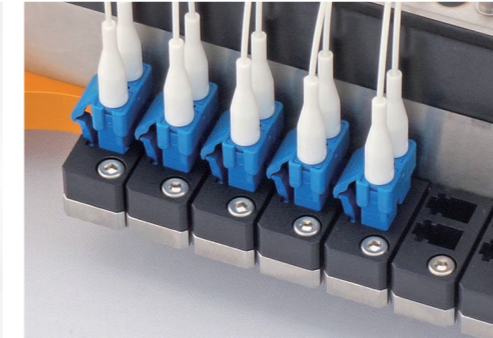
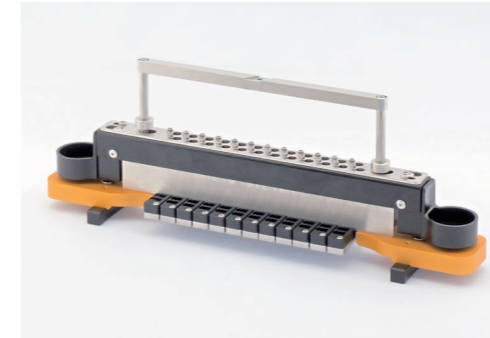
WindowsPCやシーケンサによる操作命令入力に標準対応し、研磨ラインの一括操作や半自動機の構築、自動化ラインへの組み入れが極めて容易になったため、生産ラインの省力化にも大きく貢献します。

メンテナンス性が向上

ユーザーによる消耗品交換が可能のため、オーバーホールのためのメーカーへの定期的な返送が不要となり、稼働停止期間の短縮やコストを削減。さらに、治具に新たに設けたシリンダ保護機構やアタッチメント一括脱機構により、メンテナンスの頻度と手間を大幅に削減。



単心光コネクタ研磨ソリューション



最大24本の各種コネクタプラグを同時研磨可能です。また、独立加圧式のため、1本からでも研磨できます。さらに、コネクタプラグだけでなく、各種フェールやペアファイバなど、特殊な研磨用途にも対応可能です。

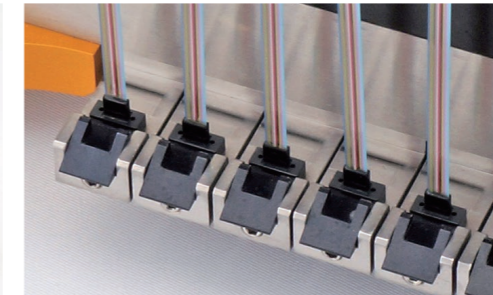
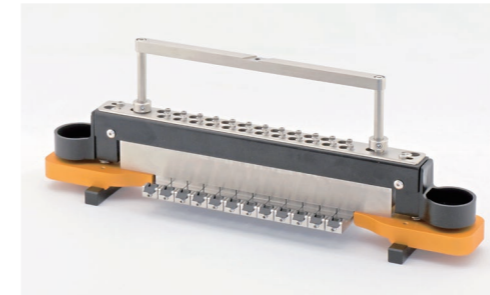
● 単心コネクタ (SC/PC) 研磨工程および研磨時間 (参考)

工程	工程名	研磨フィルム	研磨水	加工時間(秒)
1	慣らし研磨	接着剤除去用フィルム	蒸留水	15
	接着剤除去			30
2	中仕上げ	ダイヤモンドフィルム	蒸留水	120
3	仕上げ	シリカフィルム	蒸留水	60

● 独立加圧式のメリット

- ・研磨工程は3ステップのみ
- ・異なるコネクタの同時研磨が可能 (例：SC/FC/ST)
- ・過剰研磨が生じにくい (仕上げ研磨量は50μm以下)

多心光コネクタ研磨ソリューション



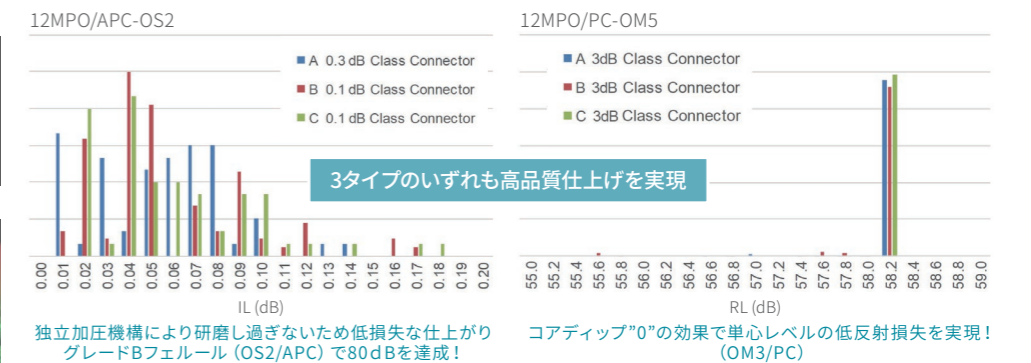
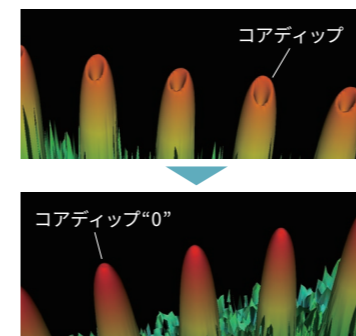
最大24本のフェールプラグを同時研磨可能です。また、独立加圧式のため、1本からでも研磨できます。さらに、ひとつの治具で複数種類のフェールに対応させることも可能で、条件出しや試験用途に最適です。

● 多心フェール (MT突出し) 研磨工程および研磨時間 (参考)

工程	工程名	研磨フィルム	研磨水	加工時間(秒)
1	接着剤除去	AAS-GC16A-R140-12	蒸留水	15+30
2	平面研磨	AAS-GC03A-R140-12	蒸留水	30
3	突出研磨	AAS-RFZZA-140-150	AMS-EHZZ-1L	240
4	端面清掃	AAS-RFZZA140-150	蒸留水	60
5	仕上げ研磨	ADS-MPO-140-150	蒸留水	15
6	ファイバC面研磨	AAS-RFZZA-140-150	蒸留水	30

ADS-MPOフィルムを使用することで、マルチモードファイバにおいてコアの凹み(Coredip)を無くし、凸形状に研磨可能で、単心コネクタ並みの低反射を実現します。ATP研磨機とADS-MPO研磨フィルムの組み合わせで、安定した高品質研磨が可能になります。

● 測定データ



※上記のデータは結果を保証するものではありません。